

一人一人の個性を輝かせ、主体的に学ぶ子供の育成 ～つながる 挑む 考動する～



河内小だより



三次市立河内小学校 令和7年10月号

大盛況でした！ 河内の大参観日

9月28日（日）に「河内の大参観日」を開催しました。1時間目は算数科の授業を公開しました。2年生は単式ですが、中学年と高学年は複式での授業の様子を観ていただきました。学習課題の解決に向けて、子ども達が自分の考えをもち、それを交流し合いながら解決をしていく「協働学習」の様子を観ていただけたのではないのでしょうか。河内っ子は、自分の考えや気持ちを堂々と友達と交流し合うことができます。それは、どんな考えや意見でも受け入れることができるあたたかい風土があるからです。河内小の自慢の一つです！

2時間目は、2年生が企画・運営して「昔遊び交流会」を行いました。9月に入るとすぐに、2年生が生活科の学習として取り組みました。「昔はどんな遊びをしていたのかな？」という学習課題を立て、河内地区の老人会の方々に学校に来ていただいてインタビューをしたり、参観日の日にはどんな昔遊びを体験するようにしたらいいかなどを相談したりしました。老人会の方々のアドバイスで、当日は「お手玉」「紙でっぼう」「ゴムでっぼう」「めんこ」の4つに決定！当日は、子ども、保護者、地域の方々が4つのコーナーをローテーションし、老人会の方に遊び方を教えていただきながら昔遊びを楽しみました。どの遊びにも、上手になるコツがあり、おじいちゃん、おばあちゃんたちの技や知恵を直接教えていただき、子どもも大人も、夢中になって遊びました。笑顔いっぱいの楽しい時間を過ごすことができました。



辰巳農園へぶどうの収穫に行きました！

7月に山家の辰巳農園さんで、ぶどうの袋掛け体験をさせていただきましたが、10月3日(金)にそのぶどうの収穫に行きました。ぶどうの品種は「ピオーネ」と「シャインマスカット」です。自分の名前が書いてある袋を見つけては、「あった！あった！いっぱい実がついとるよ！」と満面の笑みで収穫した子ども達。収穫したぶどうは、はかりで重さを量ったり、糖度計で糖度を測ったり、パック詰めを体験させてもらったりしました。辰巳農園さんには今年もたくさんのぶどうが実っていましたが、美味しいぶどうが実るまでの苦労話を聞かせていただき、自然との闘いの大変さやそれを克服していくため努力や工夫していくことの大切さを学びました。

辰巳さん、今年も楽しいぶどう栽培の体験をさせていただき、そして美味しいぶどうを収穫させていただきありがとうございました。



おもしろい！



米作り体験(ちゃぐりんキッズ)～5・6年生～

10月7日(火)に5・6年生が稲刈り体験をしました。本年度も辰巳さんにお世話させていただき、山家の田んぼで体験しています。5月に田植えをしてから約5か月。見事、黄金色に稲穂が実っていました。当日はJAの方、辰巳さん、老人会や山家地域の皆さん、女性部の皆さんも来てくださり、みんなで鎌を持って手刈り体験をしました。

鎌で刈った後は、藁で束ねて「はで」にかけました。鎌の持ち方や刈り方、「はで」へのかけ方など、人生の大先輩に教えていただきながら挑戦しました。来週は「稲こぎ体験」をします。毎日食べているお米がどうやって作られているのか、その過程を毎年体験させていただくことに感謝です。

